

5 公務員の受験

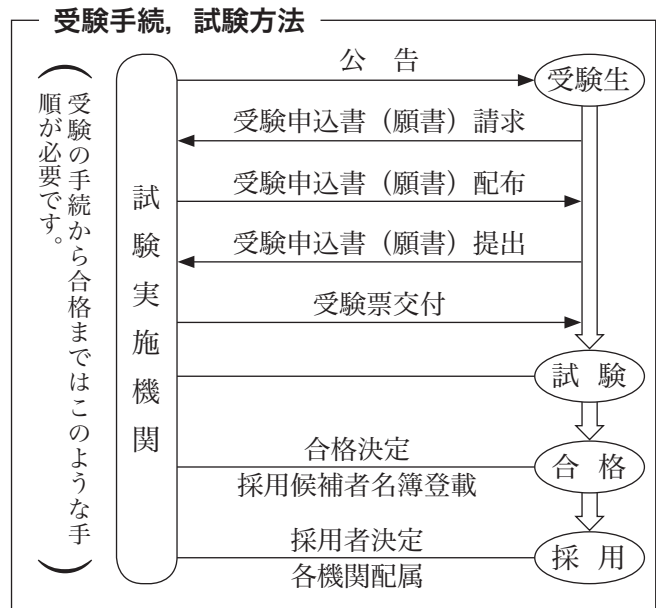
① 公務員の受験手続から正式採用まで

(1) 採用試験の公告

国家公務員の試験は人事院が、地方公務員の試験は、都道府県は各人事委員会、市町村は各人事課や職員課などが、それぞれ採用試験についての公告を行っています。

公告の時期は2月上旬から官報又は広報、ホームページ、新聞などを通じて発表されます。なお、受験に関しての説明会が設けられることもあるので確認が必要です。

また、技術職については欠員が生じないと採用しない場合があるので注意が必要です。当該官庁へ事前に問い合わせ確認をとってください。



(2) 受験申込書(願書)の入手

受験申込書(願書)は、採用試験の公告と同時に配布されますが、事前に採用試験実施機関やその出張所に出向いて直接受けとることも、郵送してもらうことも可能です。

郵送を依頼する際には、切手を貼った返信用封筒を同封した上で、封筒の表に〇〇(職種名)請求と朱書きして、投函してください。

(3) 受験申込書記入上の注意

人事院や人事委員会などでは、申込受付後に記入事項についての審査を行い、受験資格に合致しているかどうかをチェックするほか、人物調査の際の参考にもしますので、必要事項の記入には正確さが求められます。なお、不正確な部分があったり間違った記入が発見されると、無効になることがあるので注意が必要です。

② 試験の日程

試験は第一次試験と第二次試験に分かれており、複数の受験先の併願が可能です。

公務員試験の日程は、年度により大幅に変更されることがありますので、早目にホームページ等で最新の情報を確認してください。